

＝優秀賞＝

財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター（熊本県阿蘇市）

【応募概要】

阿蘇の大自然や農村、商店街などでのんびり時間を過ごしてもらい地域づくり「スローな阿蘇づくり・阿蘇カルデラツーリズム」を推進し、従来の日帰り型観光地から滞在型交流観光地への転換に取り組んでいる。景観・環境保全などを通し、県境を越えた広域連携事業等を推進している。また、関係省庁が連携して実施する「子ども農山漁村交流プロジェクト」に取り組み、阿蘇の大自然のすばらしさと農業との密接な関係について、子どもたちに学んでもらえるようなメニューの開発等を実施している。

【講評】

「阿蘇自然案内人」による地域の自然・歴史・文化の紹介を充実させているだけでなく、農家民泊や農家レストラン、農業体験などを通して、地元住民と交流したり、商店街や温泉街などで食べ歩きや散策を楽しんだりするなど、地域の生業や日常生活と結びつけた事業を活発に展開していることが評価できる。また、関係省庁が連携して実施する「子ども農山漁村交流プロジェクト」の実施においてエコツーリズムも連携させ、子どもに対する教育にエコツーリズムを取り入れているなど、新たな展開にも期待される。

＝特別賞＝

特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会（長崎県小値賀町）

【応募概要】

半農半漁の暮らしを営んできた「島の地域資源をそのまま丸ごと」生かした民泊、エコツアー、自然・文化体験を展開している。「観光を島の産業に」をモットーに、「自立経営・通年営業」ができることを目指している。

【講評】

農業、漁業の体験や、シーカヤック、トレッキングなど地元住民をはじめとする関係者の協力のもと、多岐にわたるプログラムを実施するとともに、海外からの参加者も精力的に受け入れ、国際交流プログラムも充実しているなど、活動が活発であることが評価できる。